



大阪市立

新生野中学校

校長名	齊部 孝之
所在地	生野区巽東 3-3-12
電話番号	06-6757-1421
FAX番号	06-6757-5308



通学区域外(校区外)からの
受入可能人数(目安) 10人未満、若干名

学校公開日※ 9月8日(火) 13:25～14:15

学校説明会※ 9月8日(火) 14:20～15:00

※学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご活用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものでご注意ください。



校長先生のメッセージ

新生野中学校は生野区の東に位置し、昭和 36 年に東生野中学校の分校として開設され、昭和 38 年に分離独立いたしました。

本校では、校訓である「たくましい心身を」「創造のよろこびを」「誠実な日々を」の精神を基底とし、豊かな心を育みながら、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成を目指しています。変化の大きい時代の中でも、人とのつながりを大切に、たくましく生き抜く力を身につけてほしいと願っています。

また、地域に根ざした学校として、受け継がれてきた良き校風を大切にしながら、保護者・地域の皆様の信頼と期待に応える教育活動を進めてまいります。

生徒にとって「通いがいい」のある学校、教職員にとって「働きがい」のある学校、そして保護者・地域の皆様にとって「頼りがい」のある学校づくりに、教職員一同努めてまいります。今後とも、本校教育へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

教育目標・重点目標・校訓・めざす生徒像

教育目標

違いを認めあい、高めあい、響きあう生徒の育成をめざす

重点目標

- 共生社会をみすえ、認めあうことのできる、生徒の育成をめざす
- 授業規律・基本的生活習慣を確立し、高めあい、響きあえる生徒の育成をめざす
- 小中連携・地域連携のさらなる推進をめざす

部活動

運動系

軟式野球(男・女)、サッカー(男・女)、ラグビー(男)、水泳(男・女)、硬式テニス(男)、バスケットボール(男・女)、バレーボール(男・女)、バドミントン(女)

文化系

茶道(男・女)、生活(男・女)、美術(男・女)、吹奏楽(男・女)

令和8年7月時点での部活動を記載しています。部活動によっては、活動場所が他の中学校といった場合があります。部活動に興味がある際は、必ず事前に学校に問い合わせてください。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値 全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	合計得点
男子	29.80	27.09	50.22	50.78	76.24	8.27	189.87	22.38	44.18
女子	22.94	19.39	51.45	47.66	50.21	9.28	167.32	11.66	47.43

結果概要

男子の合計得点で国、市平均を上回りましたが、女子の合計得点は国、市平均を若干下回りました。

なお、国、市平均と比較して「1週間あたりの総運動時間が長い」「運動やスポーツをすることが好き」とアンケートで答える生徒が非常に多かったことから、全体的に身体を動かすことを好むという傾向がわかりました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

●今回、非常に良い結果が出たことは、測定の前に「どのような体の動かし方をすれば良い記録に結びつくか」をレクチャーしたことも一つの理由であったと考えております。●普段の体育の授業でも「運動量の確保」「運動の楽しさを実感させる」をテーマに取り組んでいます。●体力向上のため、筋力・持久系の運動も組み込んでいますが、それぞれの運動の効果を理解させることで、より一層の効果がえられるものと考えております。●なお、男女ともに「50m走」の結果が国、市平均を大きく下回ったことから、体育の授業に「素早さ」「力強さ」が身につくような内容を意識的に組み込むことで、より速く走れることにつながるよう取り組んでまいります。

標準服



※女子用スラックスもあります

令和7年度全国学力・学習状況調査

全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

国語・数学：平均正答率(%)、理科：平均IRTスコア

国語	数学	理科
44	32	431

結果概要

【共通】●全ての科目において、平均正答率、無回答欄の多さなど、いずれも国、市を下回る結果となりました。

【国語】●記述式問題における無回答数は国、市に比べて多く、苦手意識が強い傾向が見られました。

【数学】●短答式、記述式のいずれの問題も国、市との差が大きく、特に記述式問題に対しては国語と同じく、苦手意識が強い傾向が見られました。

【理科】●課題解決や記述式の問題に対する苦手意識が強いという傾向が見られました。これは、記述式問題での無回答数が国、市に比べて多いことからそれがうかがえたところです。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

生徒の学力の向上には、教員の連携、スキルアップが最も重要と考えております。そこで、教員全体で「ICT機器の活用」「生徒をペアにさせて、話し合わせながらの授業の実施」「授業内容の構成力の向上」などをテーマとした研究、研修を行っております。

今後も引き続き、教員の指導力の向上のための取り組みを進めることで、生徒の学力向上という結果につながるよう取り組んでいきます。

卒業後の進路

卒業者数 令和7年度 105

【府立公立・国立高校】八尾(7)、成城(7)、大阪わかば(6)、大阪ビジネスフロンティア(6)、清水谷(5)、汎愛(5)、布施(4)、布施北(4)、鶴見商業(4)、高津(3)、阿倍野(3)、山本(3)、八尾翠翔(3)、東住吉総合(3)、大手前(2)、港(2)、住吉(2)、花園(2)、長吉(2)、都島工業(2)、北野、藤井寺、柴島、八尾北、港南造形、今宮工科、みどり清朋、大阪府教育センター附属、淀商業、泉尾工業、桜和、東大阪みらい工科

【府内私立】興國(8)、大阪産業大学附属(7)、上宮(5)、近畿大学附属(5)、大阪偕星学園(5)、大阪(4)、浪速(4)、金光藤蔭(4)、あべの翔学(4)、大阪夕陽丘学園(3)、四條畷学園(3)、大阪学芸(3)、大阪信愛学院(2)、清明学院(2)、建国(2)、大阪暁光(2)、東大阪大学柏原(2)、英真学園(2)、東大阪大学敬愛(2)、天王寺学館(2)、明浄学院(2)、相愛、四天王寺、大阪学院大学、同志社香里、大阪緑涼、樟蔭、アナン学園、賢明学院、大阪国際、金光大阪、東海大学付属大阪仰星、堺リベラル、履正社、大阪電気通信大学、阪南大学、ルネサンス大阪

【府外:国公立・私立問わず】大谷

運営に関する計画

計画のエッセンス ● たくましい心身を ● 創造のよろこびを ● 誠実な日々を

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 令和8年度の校内アンケートにおいて、「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。
- 令和8年度の校内アンケートにおいて、「学校の規則をまもっていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を昨年度と同程度にする。(昨年度 96%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- 中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」「に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を50%以上とする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

部活動指導員による指導

野球部・バレーボール部・サッカー部・バドミントン部・バスケットボール部では、顧問教員と部活動指導員が連携して、専門的な指導を行っています。



さまざまなキャリア教育

生徒たちの将来に備え、生野区役所にも協力いただきながら、さまざまな業界の方に出前授業を行っていただき、生徒ひとりひとりが将来の自分に思いをはせることができるような取り組みを行っています。

例えば、お笑い芸人の方にお越しいただいた際には「コミュニケーション能力の大切さ」を学び、性・生教育の講話を受けた際には「将来、親となった時に備えた心構え」を学んでいます。



家庭・地域等との連携

校内「元氣アップ農園」で作物栽培を実施

菜園活動では、地域の方からいただいた苗を生徒たちと一緒に育て、授業等に役立てています。



放課後学習塾 新生野「いくの塾」(毎週 火・金)

校内の教室で、学習塾の講師が勉強を教えてくれる「いくの塾」を開講しています。参加している生徒は基礎から一生懸命、勉強に取り組んでいます。(詳しくはコチラ→)



職場体験学習

キャリア教育の一環として、地域の企業や団体のご協力のもと、生徒たちに「働く体験」を得られる取り組みを行っています。これは将来、生徒たちが大人となり、それぞれの個性を最大限に発揮しながら、自立して生きていく時に備え、必要な能力や態度を育てることを目的とした教育活動です。

